

ワンズキューボは『地球環境保全に貢献した家』です。

森を育てながら、半永久的に資源を獲得



有限な資源を無限に変える法正林システム

法正林システムとは、30年で生育するニュージーパインを「切ったら植えて、育てて間伐し、生育させて伐採して、その後また植える」という理想的な輪伐による無限の木材資源を供給するシステムです。それにより、年間約208万人が排出するCO₂を吸収する森林を永続することができます。



ニュージーランドの森から生まれた建材たちは、年間23.5万トンの二酸化炭素を固定します。

活発な光合成によって森林の木々たちに吸収された二酸化炭素は、木材製品に生まれ変わった後も炭素として固定され続けます。ニュージーランドの森が2014年度に創出した木材量は284,803トン(40坪の木造住宅11,392戸分)。その炭素固定量をCO₂に換算すると23.5万トン-CO₂に達します。

全ての工程が認証を受けることにより、最終製品をFSC認証製品として出荷することができます。

